

**P.29 ◆質問 21番(笹井茂智君)**

◆21番 (笹井茂智君)

(略)

まず、教育県岡山の復活とは、具体的にどういった姿をイメージすればよいのでしょうか。また、そのためにどういった取り組みが必要なのでしょうか、お伺いをいたします。

(略)

**学校図書館**の充実も必要と考えます。司書教諭の配置は、法律で義務化されていますので、基準以上の規模の学校では100%設置されているわけですが、一方で**学校司書**の配置は、学校設置者の判断に委ねられています。この結果、市町村によって**学校司書**の配置率は大きな差が生じており、児童・生徒の読書や読み聞かせといった取り組みに格差が生まれている現状があります。司書がいないことで、司書教諭の先生も大変な苦労があるとも聞いています。また、**学校図書館**の蔵書について、学校規模に応じた整備目標である図書標準の達成にも差があります。先ほども申しましたが、教育の原点は子供たちの幸福を実現することであり、県内どこにいても同じ質の教育が受けられるように、その環境を整備することが必要です。特にことは、第2次岡山県子ども読書活動推進計画の最終年度であり、さらにことしからは**学校図書館**を充実させるための地方財政措置もスタートしています。県のリーダーシップを期待するわけですが、知事のお考えをお聞かせください。

(後略)

**P.34 ◎答弁 知事(伊原木隆太君)**

◎知事 (伊原木隆太君)

(略)

次に、教育問題についてであります。

まず、教育県岡山の復活についてであります。本県は教育熱心な気風があり、こうした県民の支援のもとに、落ちついた学習環境の中で子供たちが将来の夢や目標を持ち、勉学や部活動などに意欲的に取り組んでいる学校、また、安心して生活が送れる、いじめや不登校を生まない学校などが私の描く教育県岡山のイメージでございます。この実現に向け、教育問題を岡山県にとって最重要課題と位置づけ、他県等における成功事例を研究するとともに、道徳教育を充実させ、規範意識を醸成するよう、教育委員会と十分議論を重ねてまいりたいと存じます。

(中略)

次に、**学校図書館**の充実についてであります。読書は子供たちの感性や想像力、表現力を高め、人生を豊かにするものであり、**学校図書館**の充実を図ることは有意義なことと考えております。これまで県では、子ども読書活動推進計画に基づき、蔵書の整備や**学校司書**の配置等について市町村に働きかけを行い、図書標準の達成校数や**学校司書**の配置校数が増加しております。現在策定中の次期推進計画においても、**学校図書館**の蔵書の充実や**学校司書**の配置促進について検討するとともに、お話の地方財政措置を十二分に活用するよう、市町村に働きかけてまいりたいと存じます。

(後略)

---

平成24年11月定例会 12月14日-07号

**P.202 ◆質問 29番(蜂谷弘美君)**

◆29番(蜂谷弘美君)

(略)

歴史や文化や芸術を学ぶことは、教育の再生の切り札の一つであると、私は考えています。特に、美術館、博物館、劇場、図書館などにより多くの子供たちが訪れ、学ぶことが求められています。学校の図書室の充実も、欠かすことができません。岡山県内の市町村では、本来、学校の図書室の充実に使われるべき予算が他の分野に回されているのではないかとといった県民からの声を耳にすることも少なくありません。岡山県立美術館、岡山県立博物館、天神山文化プラザ、岡山県立図書館等において、小学生、中学生、高校生、それぞれの年代に応じた見学・学習プログラムを充実させる必要があります。学校現場でも、図書室の充実を図るとともに、地域と連携しながら、学校単位、学年単位、クラス単位で多くの子供たちが文化芸術と触れ合う機会を早急につくり出さなければなりません。必ず子供たちの優しく健康な心を生み出す大きな力となると、私は信じています。文化芸術を教育に生かす取り組みについて、伊原木知事の御所見をお聞かせください。

(後略)

**P.205 ◎答弁 知事(伊原木隆太君)**

◎知事(伊原木隆太君)

(略)

次に、教育に生かす取り組みについてであります。子供たちがすぐれた文化や芸術に触れたり、充実した**学校図書館**で読書活動に親しむことは、豊かな情操を育み、人間として育つ上で大切なことと認識いたしております。そのため、学校に対しては専門家による演劇やコンサートの巡回公演、県立美術館等による出前授業、県立図書館による学校図書支援などを実施しており、また、県立博物館等での体験プログラムを実施するなど、本物に触れる機会を提供しております。さらに、県民文化祭の中で子供たちが文化や芸術に触れられるような取り組みを行っているところであり、今後、こうした活動がさらに充実するよう努めてまいりたいと存じます。

(後略)